

# 大正時代の修学旅行

この文書は、県立蚕糸学校（県立蚕糸高等学校、現在の安中実業高等学校）の大正10年(1921)の修学旅行引率教諭2名の復命書です。本科2年生（16才）37名が4泊5日の日程で、長野で蚕糸学校や蚕糸専門学校、岡谷の片倉製糸場、横濱で生糸検査所、横須賀の海軍工廠、鎌倉の大仏、鶴岡八幡宮等、東京では明治神宮参拝、中野の蚕業試験場の見学と盛りだくさんの行程でした。最後に引率教諭の所感として、「旅行期間天気好く一同元氣よく旅行を終了したり。旅行中生徒の動作一般に良好にて忍耐力と共同力の鍛錬には遺憾なかりき。」と結んでいます。



## 記事

十月五日 午前一時十五分安中駅を登り五時三十分上田駅に着き下車後上田城址に到り暫時休憩し長野野驛に上り林蚕業学校を參觀しレリ上田愛称専門学校を參觀し農務、林と業材栽培状況農蚕製練絹紡と本邦ニ於ける新式機械設備を見学せり九時四十分上田駅を發し七時長野留善光寺を参り科又七時三十分長野發午後三時十分松本着下車後蚕業試験場又場を参り觀當務科施設倉庫を見学せりコトテ徒寄三浅岡油糸、旅舎に入レ

十月十二日 午前六時旅舎を出り松本七時發汽車に乗入岡谷駅下車定食製練場を參觀し場員、案内より製練部を検査、荷運、繭貯蔵庫、乾燥場等詳細に見學し又十一時岡谷を發し清平諏訪湖、早池田を参り、

## 群馬縣立蚕糸學校

復命書 一 岡谷野驛

九月廿八日 山岡渡谷を經り勝沼に着き八午後三時此地より南南義経を見学し又実地家等詳細に説明を聴取せり午後五時三十分当地發十月二日午後五時 五、六時入レ

十月三日 午後八時三十分六月發 七時手操演習 徒寄、ヲ持橋に到り卒業生ノ案内より日本郵船會社商船行豫九を見学し空室其他案内状況ヲ見テ同所ヲ感し且新知識を得りレリヨリ生糸検査所を參觀所員より検査、繭之詳細を説明ヲ聴取レ場員を見學せり午後四時十七分横濱ヲ發シ東京江島に着ス

十月十四日 午五時此處江島を發し片瀬ヲ電車に乗レ長谷下車長谷觀音大佛ヲ参拜レコトテ徒寄ヲ鎌倉倉庫ニ至リテ杓ヲ持ち旅朝寺を八幡宮、建長寺等へ順次参り終レ午後九時發り汽車に乗シ横浜站へ向フ